

第8期（2024年度）第7回創発セミナー
第12回「酵母コンソーシアム」

生物の潜在能力を拓く大規模ゲノム改変技術
-生命機能の拡張と新たな応用展開-

生物集団における遺伝的多様性は、有性生殖に伴う遺伝子の組み合わせの変化によって維持されています。進化に通じる新たな生命機能の発現には、さらに大規模な遺伝子の組み合わせ変化が引き金となることがありますが、そのような変化を実験的に誘導することはこれまで困難でした。今回の創発セミナーでは、「生物の潜在能力を拓く大規模ゲノム改変技術」をテーマに、ゲノムを大規模に改変する新たな技術の開発と、それにより明らかになった生物の潜在的な機能について、基礎研究と応用研究の両面から2名の講演者にご紹介いただきます。酵母研究の新たな可能性を切り拓く本セミナーに、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

【日時】2025年6月4日(水) 16:00~18:00

【開催形式】Zoom オンライン（ウェビナー）

【内容】（時間は前後する可能性がございます）

16:00 -16:05：開演挨拶

16:05 -16:10：はじめに 千葉大学 大学院理学研究院 教授 松浦 彰氏

16:10 -17:30：講演1と Q&A

「大規模ゲノム再編による生命機能の拡張」

東京大学 大学院総合文化研究科 教授 太田邦史氏

生物は子孫を残す際に父・母の染色体を組換え、遺伝的な多様性を生み出します。私たちはこの仕組みをまねて組換えを開始する DNA 切断を人工的に誘発し、染色体再編成を大規模に引き起こす TAQing システムという実験系を開発しました。この講演ではこの実験系を用いた酵母や植物などの形質改良の事例を紹介いたします。



17:30 -18:00：講演2と Q&A

「非従来型酵母のポテンシャルを引き出す「ものづくり」」

三菱商事ライフサイエンス株式会社 主任研究員 安川泰史氏

当社はトルラ酵母 *Cyberlindnera jadinii* という食経験豊富な酵母から食品や化粧品素材を製造、販売しています。講演では、トルラ酵母の様々な成分をフル活用した素材づくりと、東京大学太田研究室と共同開発した TAQing2.0 技術のナチュラル訴求分野での利用価値や将来展望について紹介いたします。



18:00 : 閉会挨拶

【参加費】無料

【お申込み：事前登録制】（*定員 500 名に達し次第、締め切りとさせていただきます。）
以下 URL にアクセスしてお申し込みください。ご登録いただくメールアドレス宛に、参加のための URL を送付します。

お申し込み URL :

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_zwc7KR0sQumH9slKyiDJDQ

【お問い合わせ先】

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団 事務局 大竹・竹島・二宮

TEL : 045-459-6975, FAX : 045-459-6976,

E-mail : event★ofsf. ● (★ 記号を@記号に、●部分を or.jp に置き換えて下さい)